

1 第2開寿園 介護サービス提供方針

基本方針

利用者や家族のニーズを的確に把握し、職員一人ひとりが利用者の立場に立ち、利用者本位の質の高い福祉サービスの開発と提供に努めることによって、社会福祉の推進と利用者の自己実現に努めてまいります。

重点事項

- 1 地域福祉の拠点として、開かれた施設を目指します。
- 2 利用者の人権、プライバシーの確保を図ります。
- 3 利用者の自立支援に向けてのサービスの提供を推進します。
- 4 個人を主体とした快適な生活環境の整備を進めます。
- 5 ケアプランに基づいた健康及び生活上の管理、支援を目指します。
- 6 「身体拘束ゼロ宣言」を遵守し、より一層推進します。
- 7 地震・火災等各種災害及び感染症発生時を想定した訓練を実施し、安全な施設運営の確保を図ります。

【生活相談】

家族、関係機関(行政・包括等)、専門職(医療・看護・介護)と連携を図り、入退所時や入所中の課題解決に努めました。

入所待機者の管理では、入所者検討委員会の運営方法を見直し、より適切な検討が実施できる体制を整えました。入所申し込みについては、入所相談時の説明方法や使用する書類の見直しを行いました。

利用者及びその家族からの相談等については、他部署と情報共有と連携を図り、迅速かつ相手の気持ちや立場に配慮した対応に努めました。

生活相談業務の質向上を図るため、インターネットから得られる各種情報の共有とともに、施設内外の対応が滞りなく適切に行われているかの振り返りを常時行いました。

感染症予防対策に基づき、ボランティアの受け入れは縮小しましたが、これまでのオンラインによるリモート面会を6月から対面で実施できるようにしました。

【介 護】

感染症の発症により、当たり前の生活が一変したスタートとなりましたが、職員一丸となり、厳しい状況を乗り越える努力をしました。また、この経験からアクシデントが発生した状況でも利用者の生活と働く職員を守るために培った知識や技術を活かすことの重要性や、継続して資質向上を目指す必要性を熟慮しました。

短期入所生活介護においてもご利用者やご家族が安心して在宅生活を送れるように感染予防策を講じた多職種連携、情報共有を行い、協力関係の構築やご利用者、ご家族に寄り添う支援の提供に努めました。

ケアプランの作成は、一人ひとりのニーズに応えられるように同職種、多職種と情報共有を行い、その人らしく望む生活に近づけるようなプラン作りに努めました。

今後も利用者が安心して生活を送れる環境作りや職員の自己研鑽により、質の高い支援が提供できる専門職を目指すよう努めていきます。

【保健衛生】

利用者の小さな変化や異常の早期発見ができるよう日々の健康状態の把握、Dr を含む多職種とのカンファレンスにより安定した体調の維持に努めました。

また、ご本人や家族が望む穏やかな終末期を支援するために、施設職員とご家族がともにその人らしく生き、その人らしい最期を迎えられるよう努めました。

福祉施設の看護師として、必要とされる知識や技術の習得、新しい生活様式に求められる医療の役割を果たすため研修へ参加し、資質の向上に努めました。

新型コロナウイルス感染症によるクラスターが施設内で発生する事態を経験しました。その経験と反省を生かし、今後の有事の際に迅速かつ的確な判断と行動ができるようにマニュアルを見直し、現場の状況を踏まえた実務的なマニュアルを作成しました。

【給 食】

日々の食事が利用者様の楽しみになるよう、バラエティに富んだ献立を考え、季節を感じられる行事食やバイキング、選択食を企画しました。また、利用者様に喜んでもらえる提供方法等の工夫をしました。

多職種と協力して利用者様一人ひとりの身体状況や嗜好を把握し、提供量、食事形態、食器、付加食や代替食等、個々に合わせた食事の提供ができるよう努めました。

職員の健康管理と食品の衛生管理に細心の注意を払い、毎日の衛生点検を欠かさず、安全な食事の提供に努めました。

【通所介護事業所】

利用者が在宅での生活が継続できるよう、また、ご家族の介護負担が軽減できるよう個々に必要かつ適したサービス提供に努めました。

担当ケアマネやご家族、他事業所と情報を共有・連携し、通所介護計画を作成して生活機能の維持向上を図り、生活の質の向上に努めました。

引き続き中重度者ケア体制加算取得事業所として生きがいをもって生活できるように、運動機能向上系メニュー、認知機能低下予防プログラムに取り組んでまいりました。

災害を想定し避難訓練を定期的に行い利用者の安全確保、職員の意識の向上、そして積極的に研修に参加し自己研鑽に努めました。

事業所内にて職員研修を実施し、高齢者福祉の基本的姿勢や介護支援について学ぶ機会を設け、職員同士の共有事項を深めました。

保育園児との交流行事を再開し、定期的に園児と触れ合う機会を持つことで、生活に良い刺激を受けられるようにしました。

【居宅介護支援事業所】

ご利用者様とご家族様が自宅で安心して、自立した生活を送ることができるように居宅介護サービス計画(介護予防プラン)を作成し、評価を行いました。計画書の作成にあたりましては、ご利用者様とご家族様の希望、気持ちに添うよう、その意向を尊重し他職種と連携ながら医療、福祉サービスを多様な事業所から提供されるように公正中立に行いました。

また、特定事業所加算Ⅱの取得を継続し、24時間連絡体制を確保し、利用者様の相談に対応すると共に定期的な事業所内会議の開催や各種研修会、他事業所共同研修会に参加し、自己研鑽にも努めました。今後も積極的に会議や研修に参加し、情報収集、事業所内共有を図り、地域とも連携しながらご利用者様の変化や取り巻く環境に合わせて柔軟に対応して参ります。

【地域包括支援センター】

【総合相談業務】

相談者に寄り添う姿勢で信頼関係構築に努めながら相談援助に取り組みました。また包括チラシ回覧、地区組長会参加等、相談窓口の周知に努めました。居場所・かいらハウスで「おいで相談日」として出張窓口を継続しました。関係者との連携強化、新規相談受付機会創出に努めました。介護離職防止の取り組みについて地域ネットワーク会議を開催し、相談対応スキルの向上に努めました。

【在宅医療・介護の連携】

他包括と合同の医療介護のネットワーク会議の実施：「心不全管理ノートの活用」についてケアマネ、事業所、医療、関係機関との連携、支援についてより実践的となるよう取り組みました。

【介護予防】

介護予防普及啓発事業として保健センターと地区保健委員講座を通じ、介護予防普及啓発に努めました。圏域内ドラッグストアと協働し体操を通じた集いの機会を創出、また介護予防講座の開催等、介護予防の取り組みを行いました。

【地域ケア会議の開催】

地域ケア会議にて個別の事例対応、役割分担実施を行いました。特に認知症への理解が必要な課題の解決に努めました。自立支援について専門職の意見を取り入れ、関係者の連携強化、高齢者の生活の支援に取り組みました。

【ケアマネ支援】

地域ネットワーク会議、自立支援型地域ケア会議を開催、ケアマネジャーの抱える課題に寄り添い、ケアマネジャーの立場で考える姿勢で支援に取り組みました。

【権利擁護】

虐待事例発生時には迅速に対応しました。ケース進行表を活用し確実な進行管理、終結に至る対応に努めました。

【認知症対策】

地域関係者、住民、小学生に対し認知症サポーター養成講座を企画、認知症患者ご本人の声を動画撮影し、認知症への理解が進むよう努めました。また地域からの要請で講座を通じ地域に対して認知症への理解促進に努めました。ほっと会、輪笑の活動に協力、認知症介護に悩む家族に対し家族相談会を開催、支援に取り組みました。

【地域づくり】

「介護予防」に記載のようにドラッグストアにて介護予防体操を通じた集いの場の創出に取り組み、住民グループが自主化に至りました。社協コーディネーターと定例情報共有実施、地域関係者との意見交換に参加、各事業通じ地域との関係継続に努めました。

2 第2開寿園利用者の生活と状況

1 1日の過ごし方

時間	利用者	日勤	早番	遅番	夜勤	洗濯
4:00						
5:00					水分補給準備 巡回 有熟者検温 生ゴミ処理	
6:00	起床 整容 着替え 排泄支援				起床 整容支援 排泄支援	
7:00	朝食、歯磨き				朝食準備 トイレ処理 朝食 服薬支援 口腔ケア	
8:00		朝食片付け、口腔ケア 入浴者検温 2F	朝食支援、口腔ケア PTV清掃 2F(日) 3F(土) 入浴者検温 2F		巡回 ケース記入 夜勤報告	
9:00	入浴	申し送り 排泄支援・入浴支援	入浴支援 (2F)		申し送り、買物注文(木) 各介護員室掃除	エプロン、洗顔 利用者衣類等の 洗濯、乾燥、 配布を適宜実施
10:00	水分補給 排泄支援	水分補給 見守り 記録 リネン交換 昼食準備	排泄支援 (3F) PTV清掃 2F(日) 3F(土)	水分補給、利用者対応 排泄支援	朝食フロア朝食	リネン加熱抗菌 ※週1回設備清掃
11:00	口腔体操 昼食 歯磨き	口腔体操(2F) 排泄支援 ベッド消毒 昼食、服薬支援、口腔ケア	昼食準備 (3F) 職員昼食	昼食準備 離床支援 昼食、服薬支援		※月1回 フィルター掃除
12:00		排泄支援 職員昼食	昼食片付け、口腔ケア コップ洗い 排泄支援	職員昼食		
13:00		排泄支援 レクリエーション 体位変換、入浴支援	利用者対応 おやつ準備	入浴支援		衣類の修繕等
14:00	入浴 おやつ 各種行事 回診(火)	おやつ支援 回診カンファレンス (火)	おやつ支援	各種行事		
15:00	排泄支援	排泄支援 レクリエーション 適宜ケース、日誌記録	排泄支援 PTV清掃、離床支援	排泄支援		
16:00		夕食準備 離床支援 申し送り	夕食準備	夕食準備 離床支援		ゴミ捨て適宜 予防着洗濯
17:00	夕食 歯磨き	夕食 服薬支援		夕食、服薬支援 口腔ケア、就寝支援	申し送り 夕食 服薬支援 口腔ケア 排泄支援	洗濯場清掃 終了
18:00	排泄支援			排泄支援	就寝支援 見守り	
19:00	水分補給 服薬支援 着替え					
20:00					水分補給 服薬支援 有熟者検温 コップ消毒	
21:00	消灯、排泄支援				巡回 戸締り 消灯 排泄支援	
22:00					カーテン洗濯(土) 2F ケース記入	
23:00					巡回 排泄支援 コップ洗い	
0:00					洗顔・清拭、入浴準備 巡回 ケース記入 排泄支援	
1:00	排泄支援				仮眠	
2:00					2F A 0:00~1:00 B 2:00~3:00 3F A 1:00~2:00 B 2:00~3:00.	
3:00	排泄支援				巡回 排泄支援	

1日の過ごし方（短期入所者）

時間	利用者	早番	日勤	日勤	日誌	夜勤
4:00						
5:00						
6:00	起床 洗面 水分補給					起床支援 水分補給
7:00	朝食	朝食支援				朝食支援
8:00		検温、入浴準備、入浴者 入浴支援	リネン交換	見守り		朝礼記録 Pトイレ掃除
9:00	入浴	Dルーム見守り	フロア申し送り	フロア申し送り	フロア申し送り	フロア申し送り
10:00	水分補給 個別活動	入浴支援	入退所者 居室準備	水分補給 余暇活動等	入所業務	
11:00	昼食	11:15~12:15 職員昼食	11:15~12:15 職員昼食	昼食準備・支援	昼食準備・支援	
12:00	口腔ケア			12:15~13:15 職員昼食	12:15~13:15 職員昼食	
13:00	入浴	入浴支援 清掃				
14:00	おやつ		リネン交換 入退所者 居室準備	水分補給 余暇活動等	退所準備 記録 その他・雑務	
15:00	各種行事 イベント		その他・雑務 業務補佐		業準備	
16:00	個別活動					
17:00	夕食		夕食準備・支援	夕食準備・支援	申し送り 記録等	申し送り 夕食支援
18:00	口腔ケア				口腔ケア 就寝支援 退所者対応	口腔ケア 就寝支援 退所者対応
19:00	水分補給 与薬					水分補給 バイタルチェック 就寝支援
20:00						
21:00	消灯 就寝					巡回
22:00						記録・雑務 入退所準備
23:00						巡回
0:00						記録・雑務 入退所準備
1:00		※ 排泄支援は個々に応じて対応				巡回
2:00						記録・雑務 ※仮眠1時間
3:00						巡回

2 市町別入所者数

令和6年3月31日現在

	男	女	計	令和4年度
藤枝市	13	56	69	69
島田市	0	0	0	1
静岡市	0	1	1	0
計	13	57	70	70

3 入所者の状況 (定員70)

令和5年度

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	令和4年度
初日在籍	70	67	66	68	70	70	70	70	70	69	70	67	-	-
入所	1	5	4	3	0	0	0	2	1	1	4	4	25	24
退所	4	6	2	1	0	0	0	2	2	0	7	1	25	23
末日在籍	67	66	68	70	70	70	70	70	69	70	67	70	-	-
延入所者	2019	2086	1988	2113	2170	2100	2170	2087	2158	2167	2004	2112	25174	25252

稼働率 98.6% (令和5年度)・98.9% (令和4年度)

4 入所者の年齢

令和6年3月31日現在

	~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	計	平均	令和4年度
男	1	2	2	2	2	4	0	0	13	82.8	79.6
女	1	2	8	11	21	8	5	1	57	85.6	86.5
計	2	4	10	13	23	12	5	1	70	85.1	85.3

5 入所前の生活

令和6年3月31日現在

	家 庭				施 設				病 院	合 計
	家族と同居	老人夫婦	一人暮らし	小計	養護	療養	その他の施設	小計		
男	5	3	2	10	0	2	1	3	0	13
女	25	6	8	39	0	13	3	16	2	57
計	30	9	10	49	0	15	4	19	2	70

6 入院の状況

令和5年度

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
女	2	1	0	1	1	2	1	1	1	1	1	0	12
計	3	2	0	1	1	2	1	1	1	1	1	0	14
入院日数	49	56	0	8	10	18	28	16	7	15	8	0	215
令和4年度	81	43	0	8	0	0	0	13	16	29	43	45	278

7 通院の状況

令和5年度

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男	1	5	10	5	5	6	3	7	8	7	4	8	69
女	9	24	20	19	22	16	16	14	18	19	24	28	229
計	10	29	30	24	27	22	19	21	26	26	28	36	298
令和4年度	25	18	26	22	18	20	23	19	25	22	29	20	267